



たのしいワン! かわいいニャン! かもめのももちゃんと見る Cats & Dogs

開催期間：2023（令和5）年9月16日（土）～11月26日（日）

※開催期間中、展示替えを行います。

前期 9月16日（土）～10月20日（金）／後期 10月21日（土）～11月26日（日）



本展は、北海道立近代美術館と北海道立三岸好太郎美術館の所蔵品の中から、犬やねこが登場する作品をご紹介します。

わたしたち人間にとって身近な犬やねこは、これまでさまざまな美術作品に描かれてきました。そのいきいきとした表現からは、画家たちの深い愛情が感じられます。

ぜひ、会場でお気に入りの一点を見つけてください！



No.	作家名	作品名	制作年	技法、材質	寸法(cm)
1	三岸 好太郎	黄八丈の男	1921-22(大正10-11)年	油彩・キャンバス	44.5×38.0
2	三岸 好太郎	ラケットをもつ少年と少女と犬	1922(大正11)年頃	油彩・ボール紙	41.2×33.0
3	国松 登	白い距離	1950(昭和25)年	油彩・キャンバス	116.8×91.0
4	小川原 脩	大北海道	1940(昭和15)年	油彩・キャンバス	155.0×191.7
○ 5	前川 千帆	『野外小品』犬	1929(昭和4)年	リノカット・紙	12.4×12.2
6	初山 滋	黒犬	1937(昭和12)年	木版・紙	9.0×12.5
7	松樹 路人	わが家族の像	1980(昭和55)年	油彩・キャンバス	220.0×130.3
8	森田 沙伊	宵	1951(昭和26)年	紙本彩色	193.6×157.5
9	本間 莞彩	幌都の冬	1949(昭和24)年	紙本彩色	85.3×115.2
○ 10	蠣崎 波響	狹鉄線花図	1813(文化10)年頃	絹本彩色・軸	44.3×65.6
11	マティアス・ヴァスク	ザ・クラシック・ビッグ・マック	1991年	リトグラフ・紙	52.0×57.5
○ 12	アルブレヒト・デューラー	聖エウスタキウス	1501年頃	銅版・紙	35.7×25.9
○ 13	歌川 国貞	元柳橋 雪の光景		大判藍摺絵 三枚続	左38.2×26.0、中38.5×25.6、 右38.3×25.6
● 14	歌川 国貞	星や霜 当世風俗(子守り)		大判錦絵	38.5×26.5
● 15	歌川 国芳	当盛江戸鹿子 茅場町薬師		大判錦絵	36.2×24.8
○ 16	歌川 国貞	お座敷へ向かう芸者		大判錦絵 三枚続	左37.6×26.5、中37.6×26.1、 右37.7×26.1
● 17	歌川 国芳	船橋屋菓子司前		大判錦絵 三枚続	左35.5×24.7、中35.7×24.6、 右35.7×24.3
18	アンドレ・ドラン	猫と裸婦	1936～38年頃	油彩・キャンバス	108.3×150.5
19	菊川 多賀	無量華Ⅱ	1980(昭和55)年	紙本彩色	180.5×186.8
20	松樹 路人	原野	1953(昭和28)年	油彩・キャンバス	144.0×95.0
21	林 竹治郎	朝の祈り	1906(明治39)年	油彩・キャンバス	50.0×90.0
● 22	岩橋 英遠	猫	1948(昭和23)年	絹本彩色・軸	62.9×71.3
○ 23	歌川 国貞	思事鏡写絵(猫)		大判錦絵	39.0×26.0
● 24	歌川 国貞	一步線香即席噺 しゃうたく		大判錦絵	38.3×25.8
○ 25	歌川 国芳	警諭草をしへ早引 わ 輪(糸車)		大判錦絵	35.7×24.9
● 26	歌川 国芳	山海愛度図絵 えりをぬきたい	1852(嘉永5)年	大判錦絵	36.1×24.8
● 27	高橋 弘明	猫	1935(昭和10)年	木版・紙	25.0×37.0

No.1、2のみ北海道立三岸好太郎美術館所蔵、その他はすべて北海道立近代美術館所蔵。

前期展示作品は○、後期展示作品は●で示しています。